

ご挨拶



京二中鳥羽高校同窓会会長 小川 能弘

昨年11月より第13代同窓会会長に就任いたしました5期生の小川能弘と申します。

5年間に亘り会長の大役を務められました2期生の佐々木克佳前会長の後任で、鳥羽高校の卒業生としては3人目となり、京二中の輝かしい歴史と伝統を今もなお脈々と受け継ぐ京二中鳥羽高校同窓会の会長をお引き受けることとなりました。

鳥羽高校の卒業生が同窓会会長となり13年が経ちましたが、その間も二中の方々を支えていただきながら確固たる同窓会運営がなされて参りました。年代や立場は違えどあの煉瓦造りの校舎で学んだという同じ価値観は仲間や同志に近いような感覚の連帯感のようなものがあるように感じております。

私はこの同窓会を通じ、二中と鳥羽の垣根を越えた一体感を大切にししていきたいと思っております。

また、同学年の横の繋がりは勿論のこと、学年を超えた繋がりをこの同窓会で醸成していきたい。いや醸成できると信じております。

同窓会とは現役の鳥羽高生が学校生活に集中できるようサポートすることは勿論だと思いますが、卒業された皆様の拠り所となるような身近な存在でありたいとも思っており、卒業後の人生の方が遥かに長いからこそ、京二中鳥羽高校同窓会を有意義に頼り活用していただければ幸いです。

その実現の為に、京二中の諸先輩方、鳥羽高の卒業生の皆様、教職員の皆様のお力をお貸しいただきますよう、お願い申し上げます。

京二中鳥羽高校
同窓会報

退任ご挨拶



佐々木 克佳

鳥羽高校職員の皆様、並びに京二中鳥羽高校同窓会の皆様におかれましては、平素より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、令和6年11月10日に開催された同窓会総会をもって、会長を退任いたしました。

令和元年11月の会長就任以来、5年間の在任中には多くのお力添え、ご支援をいただき役目を果たすことができました。これまでのご厚情、ご協力に厚くお礼申し上げます。

在任中は、鳥羽高校の活動に少しでも貢献できる同窓会、同窓会会員の役に立てる活動。この2つの実現のために誠心誠意活動してまいりました。

特に思い出深いのは、鳥羽高校との連携を強化し、在校生に必要なロッカーを購入するなど、同窓会のあり方、運営の方法を改善し、貢献できる役に立つ同窓会活動に1歩踏み出せたと思っております。

まだまだ改革することが多々ありますが、新小川会長による新体制の下、鳥羽高校および同窓会の発展を大いに期待しております。

同窓会の皆様におかれましても、引き続き同窓会活動へのご理解とご支援をお願いいたしますとともに、今後の皆様方の活躍とご健勝をお祈り申し上げ、退任のご挨拶いたします。



同窓会は鳥羽高校に、こんな支援をしています

- 全国・世界大会等出場生徒に対する激励金
- 生徒（国内・海外）研修等の教育活動支援
- 記念行事の際に学校と共催で実施
- 卒業生への記念品

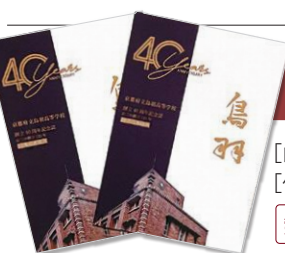


鳥羽高校女子バスケットボール部の29年ぶり全国大会（ウインターカップ）出場に際しましては、同窓会の皆様から温かいご支援、御協力をいただき誠にありがとうございました。

『京二中創立 123 年・鳥羽高校
創立 40 周年記念誌』

[内容] 30周年記念誌発刊後の10年のあゆみ
[仕様] A4サイズ、20頁、オールカラー、105g

無料配布



御希望の同窓生・旧職員の方に無料（1人1冊）で配布させていただきます。郵送ご希望の場合は、送料（郵便料金210円）をご負担願います。なお、数に限りがございますので在庫がなくなり次第、終了させていただきます。＜お問い合わせ先＞京二中鳥羽高校同窓会

今年の卒業生からのメッセージ

森野 真奈さん (スポーツ総合専攻)



私がスポーツ総合専攻で過ごした3年間は、とても充実したものになりました。クラスが3年間同じであることに加えて、遠泳・合同研修・スキー研修などコース独自の様々な実習を通じて仲が深まりました。部活動では、ただ体を動かすだけではなく喜びや悔しさの感情を感じることの大切さを学びました。また、体育の授業では本格的なスポーツも体験でき、たくさんの種類のスポーツを経験することができました。この高校生活でスポーツに関われたことや、素敵な友達と先生方に出会えたことに感謝の気持ちを忘れず、大学生活に活かしていきたいと思います。

橋詰 祐季さん (リベラルアーツコース)



私の鳥羽高校での3年間は、非常に充実したものでした。部活動では、硬式野球部のデータ処理担当として活動し、好きなスポーツである野球に携わることで、データの活用法はもちろんのこと、人への物事の伝え方、そして人との正しい関わり方などを深く学ぶことができました。研修旅行などの学校行事、そして日々の個性豊かな友達や先生に囲まれた生活においての経験は、必ず今後の人生に活用することができると確信しています。本当にありがとうございました。これからも、自分の人生をしっかりと歩んでいこうと思います。

田中 耕健さん (グローバル科)



私は鳥羽高校に入学してからとても多くのことを経験し、学びました。異国の人や文化と交流する機会がたくさんあり、グローバル科で行った台湾の高校生との交流会では、言語の壁を超えて交流し、台湾の文化についても学ぶことができました。また秋の歌会では、日本の伝統文化を知り、それを自分たちで「歌」という形にして、実際にその歌を全員で聴くというとても文化的で素晴らしい体験ができました。鳥羽高校は、日本の伝統を重んじる一方で、海外に目を向けたグローバルな活動や、探究活動などの先進的な活動もあり、それらは僕たち生徒を大きく成長させてくれました。3年間ありがとうございました。

岩崎 琴乃さん (スポーツ・教養コース)



私は、鳥羽高校で大変充実した3年間を送りました。スポーツ・教養コースでは、部活動にも勉強にも力を入れ、同じ志を持つ仲間と常にお互いを高め合いながら学校生活を送ることができました。大会と定期考査の時期が重なってしまい、時間に追われることが多くあり、決して楽しいことばかりではありませんでした。しかし、この3年間で尊敬できる友達や先生方と出会い、支えていただき、大きく成長することができました。私は鳥羽高校に来て良かったと心から思います。これからも感謝の気持ちを忘れず夢に向かって頑張ります。

主体的に行動する生徒

京二中鳥羽高校同窓会顧問
京都府立鳥羽高等学校校長

宮島 勇二



京二中鳥羽高校同窓会会員の皆様、旧教職員の方々におかれましては、平素より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき心から感謝を申し上げます。

本校は、現在1学年7クラス、計21クラスで約800人余りの生徒がスポーツ・伝統文化・グローバルを3つの柱として日々、授業、学校行事、部活動等に取り組んでいます。生徒自らが落着いた学習環境を作り、礼儀正しく、一生懸命に取り組む姿を見ると、京都府第二中学校から続く文武両道、質実剛健の校風は今も健在だと感じていただけると思います。

i Padを導入してから4年近くが経過しました。生徒は情報収集や探究活動における協働作業に用いたり、教師は生徒の意見や考えを集約したりしながらさまざまな機能を活用しています。いっぽうで、ICT機器の活用は、便利でわかりやすいものの、手書きのノートの良さを感じる面もあります。生成AIがますます進歩する社会にあつて、本校では高校生がどのような学び方を通して学力を身につけるのかを問い続けています。

文化祭や体育祭、水泳大会、研修旅行等の学校行事にかける生徒の熱量は、おそらく昔と変わらず想像以上に大きいです。授業以上に創造力や他者との協力が求められる、やり直すことのできない一本勝負に挑む集中力を生徒から感じることができま。

部活動では、現役の高校生として本校では初めてとなるオリンピック選手を水泳部(水球)から輩出することができ、激励の懸垂幕を同窓会から御支援いただきありがとうございます。また、インターハイでは水泳競技水球で2連覇を決め、ウェイトリフティング部女子2名がクリン&ジャークで優勝することができました。12月に開催された全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)に女子バスケットボール部が29年ぶりに出場し、1勝をあげることができました。本校ではどの部活動も平日は午後7時まで、100%下校し、決して活動時間が豊富にあるわけではありませんが、限られた時間内での集中した活動を心掛けています。

社会に巣立っていく鳥羽高生を温かく見守っていただくとともに、今後も同窓生の皆様がいっそう友誼を深められ、母校の発展にむけてお力添えを賜りますようお願いいたします。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。

第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもって構成する。
一 正会員
※京都府立京都第二中学校卒業生
※京都府立鳥羽高等学校全日制卒業生
※両校に在学した者で、会員の紹介により理事会が入会を承認した者

二 特別会員

両校現旧教職員、または理事会の推薦する者

第四条 会員は、住所、氏名、その他名簿記載事項に変更のあった場合は、本会に通知しなければならない。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。
一 名誉会長
会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。

二 会長

正会員の中から一名を理事会が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ごとの正会員の中から若干名を会長が指名する。

四 理事

両校ごとの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の特別会員の中から幹事会の推薦によつて会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。

六 監事

正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、会員の中から会長が推挙する。

第六条 役員の任務は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。

二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。

三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。

四 理事は、理事会に出席して会務を協議、執行する。

理事のうち、会長の指名する若干名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

五 幹事は、その卒業年度の会員の連絡に当り、また、幹事会に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。

六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第四章 事業

第七条 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。
一 総会
なお、必要のある場合、臨時臨時総会を開く。

二 理事会、幹事会
必要に応じて開く。

三 理事会において適切と認められる事業。

第六章 支部

第十三条 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

支部の設置及びその規約は、理事会の承認を得なければならない。

第十四条 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員の指名並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第七章 規約の変更

第十五条 規約は、理事会の決議によつてこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

附則

一 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

二 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

三 本規約は、平成二十七年十一月三日に一部改正する。

四 平成二十八年卒業以降の正会員の終身会費は、四〇〇〇円とする。

第十一条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

第十二条 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。



令和6年度 京二中鳥羽高校同窓会 役員名簿

役職	期	氏名	役職	期	氏名
顧問	校長	宮島 勇二	理事	鳥羽2	佐々木 克佳
顧問	鳥羽1	山内 健也	理事	鳥羽4	藤澤 正則
顧問	鳥羽5	小川 能弘	理事	鳥羽15	市川 靖久
副会長	鳥羽1	奈佐 和也	理事	鳥羽16	長束 伸哉
副会長	鳥羽3	乾 明紀	理事	事務長	村田 純子
副会長	鳥羽3	谷内 伊吹	理事	鳥羽1	藤田 雅己
副会長	鳥羽5	岩佐 隆之	理事	鳥羽7	福岡 千賀子
理事	京二中48	那須 信孝			

令和6年度卒業生 同窓会幹事紹介

1組	中谷 民生	森野 真奈
2組	岩崎 琴乃	服部 結衣
3組	岡崎 洸佑	岡田 晴日
4組	◎角田 和弥	◎高橋 弘成
5組	岸本 紗奈	橋詰 祐季
6組	田中 耕健	山脇 愛介
7組	高田 美咲	吉田 智裕

活躍する卒業生 平野 佳寿さん (16期生) プロ野球オリックス・バファローズ

私が在校時、硬式野球部は3度甲子園に出場しました。私は体も大きくなくエースではありませんでしたが、ご縁をいただき、大学で野球を続けることができました。

平成17(2005)年にオリックス・バファローズに入団し、平成30(2018)年からの3年間はMLB(アリゾナ・ダイヤモンドバックス、シアトル・マリナーズ)にも在籍しました。現在は再びバファローズに所属し、今季でプロ20年目を迎えます。

鳥羽高校ではもちろんの事、大学やプロの世界でも多くの方々に会い、支えていただきました。その中でも鳥羽高校では勉強や野球以外にも礼儀や思いやりの心を、大学では野球の厳しさを教えていただきました。

プロ野球の世界でも多くの経験を積み、バファローズに復帰した令和3(2021)年からは3年連続でパ・リーグ制覇、令和4(2022)年には日本一を達成するなど、球団の歴史に携わる貴重な経験をさせていただきました。

何事も「一所懸命」に取り組み、結果を出すことにこだわり、前を向き続け、限界まで頑張りたいと思っています。今後も応援をよろしくお願いいたします。

応援よろしく
お願いします。



©ORIX Buffaloes

令和6年度同窓会総会・懇親会の報告



第38回京二中鳥羽高校同窓会総会・懇親会を令和6年11月10日(日)に「京都新阪急ホテル」で開催しました。総会では、会計報告などの議事や新会長などの役員の選出を行いました。引き続き、京二中卒業生の乾杯の発声のもと懇親会を行い、参加者が歓談する中、現在の鳥羽高生の様子や部活動の活躍シーンをまとめた動画の上映、恩師による思い出のスピーチなどを行いました。そして、最後には恒例となっている京二中と鳥羽高校の校歌の大合唱、記念撮影で締めくくりました。今回は、卒業して30年となる鳥羽高校9期生を中心に多数参加いただきました。懐かしい旧友との再会、学年や世代を超えた新しい出会いがあり、これからも同窓生という大切な繋がりを改めて感じた総会・懇親会となりました。

来年度の総会・懇親会にも、多くの同窓生の参加をお待ちしております。

来年度の総会・懇親会にも、多くの同窓生の参加をお待ちしております。

／ 関東・京二中鳥羽同窓会 ご案内 ／

この度は御卒業、誠にありがとうございます。新たに同窓会の一員となる皆様を、心より歓迎いたします。関東では京都二中・鳥羽高校卒業生による「関東・京二中鳥羽同窓会」をささやかながら運営しております。

現在、主だった活動としては毎年12月初旬に関東・京二中鳥羽同窓会としての懇親会を開催しております。今回は2024年12月7日(土)に新橋駅近辺にて京二中卒業生の方2名、鳥羽卒業生9名にお集まり頂きました。京二中OBのお二人ともお元気なご様子で、往年の京二中のお話を伺うことができました。今回も京都での同窓会総会で上映された、現在の鳥羽高生の動画を提供いただき、参加者全員で楽しく拝見しました。小規模な集まりではありますが、卒業生同士の絆を深める大事な場として活動を継続しております。ご興味のある方は是非、御一報下さい。

メールアドレス：knt.k2c.toba@gmail.com



発売中!

『京二中鳥羽高ものがたり』

(京二中創立115周年記念)

【お申込先】 京二中鳥羽高校同窓会
(株)昭英社 TEL 075-351-1811 (代)



頒価 1,000円

京二中鳥羽高校同窓会(京都府立鳥羽高等学校内)

〒601-8449 京都市南区西九条大国町1

TEL:075-672-6788 FAX:075-691-7448

URL: <https://www.kyo2toba-dosokai.jp> (右)

